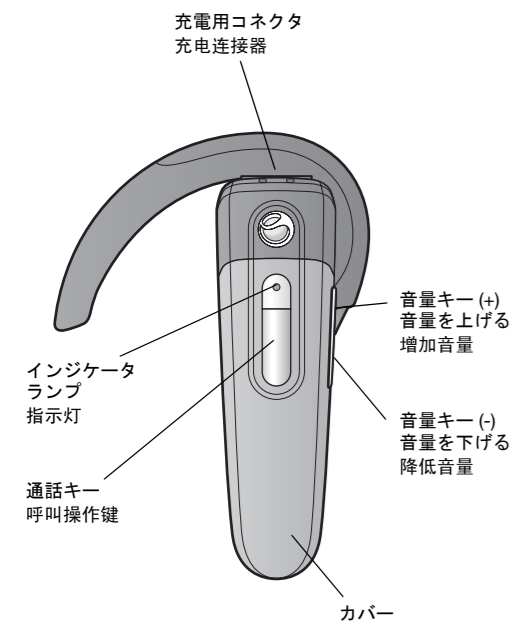


User guide

日本語
簡体中文
繁體中文
한국어

HBH-PV708

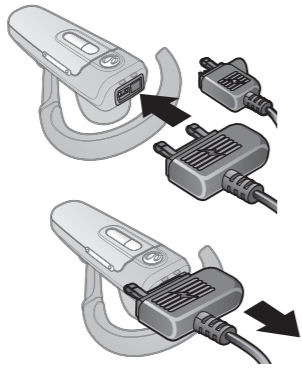
1



2



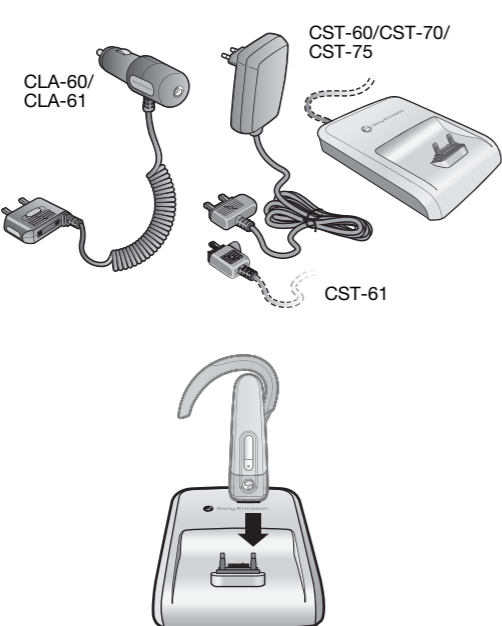
3



最初に充電する場合：約 8 時間
通常の充電時間：約 2 時間
首次充电：大約 8 小时
正常充电：大約 2 小时

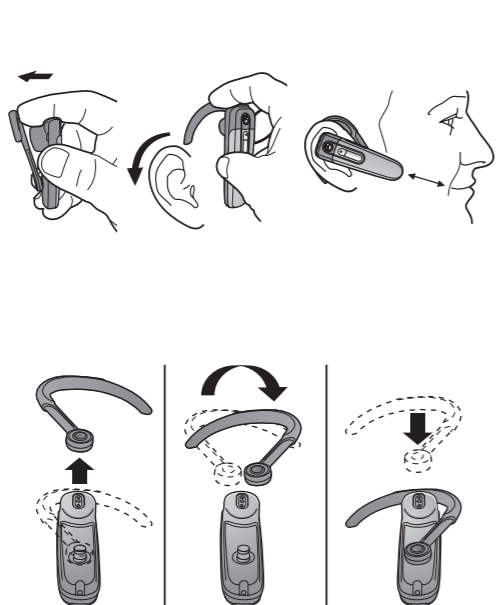


4

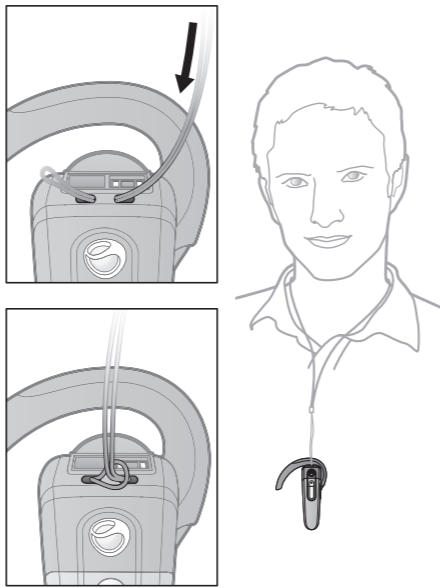


注) 日本では取り扱いのない商品があります。

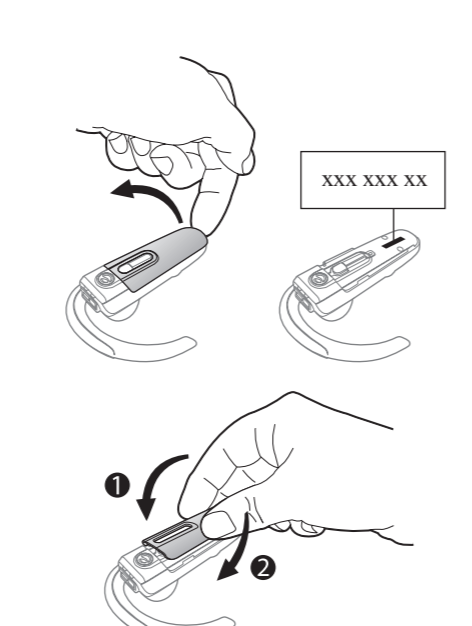
5



6



7



日本語

ワイヤレスヘッドセット HBH-PV708 は、ハンズフリーまたはヘッドセットプロファイル (*) に対応している Bluetooth® 無線技術を備えた機器に接続できます。(*) プロファイルとは、Bluetooth 機器の特性ごとの機能の規格。

ヘッドセットの充電

HBH-PV708 を初めて使用する場合は、付属の充電器を使用して充電してください (図 3 を参照)。互換性のある充電器については図 4 を参照してください。

ヘッドセットのペアリング (登録)

ヘッドセットを使用する前に、ヘッドセットと携帯電話のペアリングが必要です。一度ペアリングすれば、次回からペアリングする必要はありません。

ヘッドセットと携帯電話をペアリングするには

1. ヘッドセットがオフになっていることを確認してください。
2. 携帯電話をヘッドセットに近づけます。
3. ヘッドセットの通話キーを、ヘッドセットの通知音が鳴って、インジケータランプが緑と赤で交互に点滅するまで押し続けます。緑または赤でしか点滅しない場合は、音量キー (+) と (-) を、ヘッドセットの通知音が鳴って緑と赤で交互に点滅するまで押し続けます。
4. 携帯電話の Bluetooth 機能をオンにします。手順については、携帯電話の取扱説明書を参照してください。
5. 携帯電話で Bluetooth 検索 (探索) モードをオンにします。
6. 携帯電話にペアリングするかどうかを尋ねる質問が表示されたら、「はい」または「OK」を押します。携帯電話の画面に表示された「HBH-PV708」を選択します。携帯電話に入力するパスキーは 0000 です。ペアリングが完了すると、ヘッドセットの通知音が鳴り、緑で点滅します。

ヘッドセットの装着

図 5 を参照してください。スピーカーを耳の周囲に合わせます。左耳で使用する場合は、耳かけの位置を図のように変更します。

ヘッドセットのオンとオフ

ヘッドセットをオンにするには

- 通話キーを、インジケータランプが緑で点灯するまで押し続けます。その後、緑で点滅し始めます。
- ヘッドセットをオンにすると最後に接続した携帯電話に自動的に接続しいき、そのとき携帯電話が接続待ち状態であれば自動的に接続されます。

ヘッドセットをオフにするには

- 通話キーを、インジケータランプが緑で点灯するまで押し続けます。その後、オフになります。

通話

ペアリング済みのヘッドセットと携帯電話が接続されている間は、ヘッドセットを使用して電話の受発信が可能です。

障害物や壁がある場合や、携帯電話から約 5m 以上離れた場合、音質が劣化することがあります。より良いパフォーマンスを得るには、携帯電話を装着している側と同じ身体の側にヘッドセットを装着します。

電話をかけるには

- 携帯電話のキーを使用して、通常どおりに番号をダイヤルします。自動的にヘッドセットで通話できるようになります。発信後ヘッドセットで自動的に通話ができない場合は、ヘッドセットの通話キーを押すか、携帯電話を操作してください。携帯電話の操作方法は携帯電話の取扱説明書を参照してください。

電話を切るには

- ヘッドセットの通話キーを押します。

電話を受けるには

- ヘッドセットの通話キーを押します。

着信を拒否するには

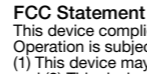
- ヘッドセットの通話キーを、短い通知音が鳴るまで押し続けます (約 2 秒間)。

最後にかけた番号にリダイヤルするには

- ヘッドセットの通話キーを 1 秒以内に 2 度押します。

マイクをオフ (消音) するには

- 音量キー (+) と (-) を同時に押します。マイクを再びオンにするには、同じ操作を繰り返します。



FCC Statement
This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions:
(1) This device may not cause harmful interference, and (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Declaration of conformity for HBH-PV708
We, Sony Ericsson Mobile Communications AB of Nya Vattentorget SE-221 88 Lund, Sweden declare under our sole responsibility that our product

to which this declaration relates is in conformity with the appropriate standards EN 300 328-V1.7.1, EN 301 489-7-V1.3.1, EN 301 489-17-V1.2.1 and EN 60950-1:2006 following the provisions of Radio Equipment and Telecommunication Equipment directive 1999/5/EC.
Lund, September 2007

Jacob Sten
CE 0682

Jacob Sten, Head of Product Business Unit Accessories
この製品は、R&TTE 指令に適合しています。我们符合 R&TTE 指令的要求。我們符合 R&TTE Directive 規範的要求。당사는 R&TTE Directive를 준수합니다.

音量の調整

呼び出し音を調整するには

- 通話中でないとき、または呼び出し音が鳴っているときに、音量キー (+)/(-) を押します。

受話音量を調整するには

- 通話中に、音量キー (+)/(-) を押します。

ボイスダイヤルを搭載した携帯電話で使用する場合

ヘッドセットを使用しているときや、携帯電話が手元がないときは、ボイスダイヤルを使うと便利です。ボイスダイヤルについて、詳しくは携帯電話の取扱説明書を参照してください。

ボイスダイヤルを使用して電話をかけるには

通話キーを押してトーンが聞こえるまで待ち、電話帳登録の名前などを言います。

音声の転送

携帯電話で通話中に音声をヘッドセットに転送するには

- 携帯電話で通話中に、ヘッドセットの通話キーを押します。音声ヘッドセットに転送されます。

ヘッドセットで通話中に音声を携帯電話に転送するには

- 携帯電話の取扱説明書を参照してください。

ヘッドセットのリセット

ヘッドセットが正しく動作しない場合は、ヘッドセットをリセットします。

ヘッドセットをリセットするには

1. ヘッドセットの電源がオンの状態で、音量キー (+) と (-) を、ヘッドセットの通知音が鳴って赤と緑で交互に点滅するまで同時に押し続けます。
2. 一旦手を放し、再度音量キー (+) と (-) を、ヘッドセットがオフになるまで同時に押し続けます。
3. 最初にペアリングしたときと同じ方法で、ヘッドセットと携帯電話をペアリングします。

電池

長期間使用していない場合や電池が新しい場合は、充電容量が下がる場合があり、数回の再充電が必要になることがあります。

電池の充電が必要な場合、インジケータランプが赤で点滅し、低い通知音が鳴ります。ヘッドセットを充電しないと、自動的にオフになります。

電池の状態を確認するには

- 音量キー (+) と (-) を同時に押します：
 - インジケータランプが緑で約 2 秒点灯後、1 回点滅 - 電池の充電がすぐに必要です。
 - インジケータランプが緑で約 2 秒点灯後、2 回点滅 - 電池の残量が半分程度です。
 - インジケータランプが緑で約 2 秒点灯後、3 回点滅 - 電池は十分に充電されています。

ストラップの装着

付属のストラップを装着するには、図 6 を参照してください。

技術基準適合証明等の表示

技術基準適合証明等を参照するには、図 7 を参照してください。

トラブルシューティング

携帯電話に接続できない

- ヘッドセットが充電されていて、携帯電話との通信範囲内にあることを確認します。
- 携帯電話で、Bluetooth 設定を確認するか、やり直します。
- ヘッドセットのペアリングをもう一度やり直します。

正しく動作しない場合

- ヘッドセットをリセットします。

リダイヤルが動作しない場合

- 携帯電話の発信履歴が残っていない場合はリダイヤル機能は使用できません。

简体中文

利用 Bluetooth (蓝牙) 无线技术, Bluetooth™ (蓝牙) 耳机 HBH-PV708 可与支持免提或耳机模式的任何装置连接。本用户指南着重介绍索尼爱立信手机的使用方法。

耳机充电

在首次使用 HBH-PV708 之前, 请使用充电器为其充电。如果使用提供的充电器或手机充电器, 请参见图 3。如果使用其他兼容充电器, 请参见图 4。

配对耳机

在使用耳机之前, 必须将其与手机进行一次配对。配对成功后, 如果手机开启并处于有效范围之内, 耳机将自动连接手机。

将耳机与手机进行配对

1. 请确保耳机已关闭。
2. 开启手机中的 Bluetooth (蓝牙) 功能。有关说明, 请参阅手机用户指南。
3. 开启手机中的 Bluetooth (蓝牙) 公开性。这样, 您的手机就能够被其他 Bluetooth (蓝牙) 装置识别。
4. 将手机放在距耳机 20 厘米 (8 英寸) 的范围内。
5. 按住呼叫操作键, 直至耳机发出蜂鸣声, 同时绿色指示灯持续亮起, 之后红色和绿色指示灯交替闪烁。如果只有绿色指示灯或红色指示灯闪烁, 请同时按下上下音量键, 直至耳机发出蜂鸣声且绿色指示灯和红色指示灯交替闪烁。
6. 请在手机中显示添加到匹配装置? 时按是。如果需要, 请输入密码 0000。配对成功后, 耳机发出蜂鸣声, 同时绿色指示灯闪烁。

注意, 如果手机不支持自动配对, 或配对不成功, 请参照上述前五个步骤进行操作。然后按手机用户指南中所述操作将耳机添加到手机。密码是 0000。

戴上耳机

请参见图 5。确保戴好耳挂并将扬声器塞入耳朵。如果要调整扬声器塞入左耳, 请按说明更改耳挂的位置。

打开和关闭耳机

打开耳机

- 按住呼叫操作键, 直至绿色指示灯持续亮起。然后绿色指示灯将开始闪烁。

关闭耳机

- 按住呼叫操作键, 直至绿色指示灯持续亮起。这时耳机将关闭。

通话

将耳机与手机进行配对后, 只要耳机开启, 您就可以拨打或接听电话了。

遇有固体障碍物、墙壁或距离超过 5 米 (16.5 英尺) 时将声音质量产生负面影响。要达到最佳性能, 请使佩戴耳机和放置手机的位置处于身体的同一侧。

拨打电话

- 使用手机按键, 然后用您通常使用的拨打方式拨出号码。耳机将自动启用通话功能。

结束通话

- 快速按下呼叫操作键。

接听电话

- 快速按下呼叫操作键。

拒绝来电

- 按住呼叫操作键, 直至听到一声短促的蜂鸣声 (大约 2 秒钟后)。

重拨上次拨打过的号码

- 在一秒钟内按下呼叫操作键两次。

关闭话筒 (静音)

- 同时按上下音量键。重复操作可再次打开话筒。

调节音量

调整铃声音量

- 在手机未通话或手机铃声响起时按音量键。

调整扬声器音量

- 在通话过程中按音量键。

使用语音命令进行呼叫

当您使用耳机并且手机不在手边时, 语音命令非常有用。有关语音命令的更多信息, 请参阅手机用户指南。

使用语音命令拨打电话

- 快速按呼叫操作键, 听到一声蜂鸣声后说出命令。

注意, 在尝试使用语音命令前, 请确保手机中已启用语音命令并且命令已录制完成。

繁体中文

将声音从手机传送到耳机

- 在手机通话过程中, 快速按下呼叫操作键。声音已传送到耳机。

将声音从耳机传送到手机

- 请参见手机用户指南。

重置耳机

如果耳机运行不正常, 可重置耳机。

重置耳机

1. 同时按下上下音量键, 直至耳机发出蜂鸣声且红色指示灯和绿色指示灯交替闪烁。
2. 同时按下上下音量键, 直至耳机关闭。
3. 再次将耳机与手机配对, 方法与第一次配对时相同。

电池

新电池或很久未用的电池可能达不到额定容量。可能需要多充几次电。

电池需要充电时, 红色指示灯闪烁, 并可听到低沉的蜂鸣声。如果不为耳机充电, 它将自动关闭。

检查电池状态

- 同时快速按下下音量键：
 - 一个绿灯闪烁 - 电池需要马上充电
 - 两个绿灯闪烁 - 电池有一半电量
 - 三个绿灯闪烁 - 电池已充满

连接挂绳

如果要连接随附的挂绳, 请参见图 6。

查看管理信息

如果要查看管理信息, 请参见图 7。

疑难解答

无法连接手机

- 确保耳机已充满电, 并且在手机的有效范围内。
- 检查或重新进行手机的 Bluetooth (蓝牙) 设定。
- 尝试再次配对耳机。

意外操作

- 重新设定耳机。

重拨不起作用

如果手机中的通话清单为空, 则您无法使用重拨功能。

有毒有害物质说明

在正常使用条件下, 我们的环保使用期限是 20 年。

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr+6)	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
配件	X	O	O	O	O	O
充电器 (如需要)	X	O	O	O	O	O

O: 表示该有毒有害物质在部件所有均质材料中的含量均在 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求以下。
X: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 SJ/T 11363-2006 规定的限量要求。(打 "X" 的技术原因是因为目前为止没有可替换技术。)